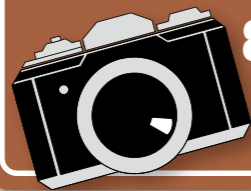


8月 AUGUST

18日	中国出張(～21日)
21日	甲子園決勝戦 興南高等学校応援
23日	東京出張
25日	那覇港管理組合議会 表敬 興南高等学校野球部
29日	第46回沖縄県身体障害者スポーツ大会

9月 SEPTEMBER

1日	東京企業誘致セミナー
2日	大阪企業誘致セミナー
3日	沖縄県総合防災訓練 要請 駐日米国首席公使 ジェームス・P・ズムワルト氏 平成21年度決算審査意見書手交
7日	「災害時における物資の供給に関する協定」締結式 沖縄県振興推進委員会 国際ソロプチミスト沖縄・球場認証20周年記念式典
9日	東京出張(～10日まで)
13日	表敬 うるま市にカジノエンターテイメントを誘致する市民の会 県民栄誉賞表彰式 興南高等学校野球部
14日	表敬 沖縄伝統空手道振興会副会長 新垣勇氏ほか



8月・9月の動き

県政フラッシュ

9/13

興南高等学校野球部に県民栄誉賞

～紫紺の優勝旗につづいて深紅の優勝旗も海を渡る～



県民栄誉賞を受賞した興南高校野球部の皆さん

第92回全国高校野球選手権大会で県勢として初めて優勝し、史上6校目の春夏連覇を果たした興南高校野球部に対する「沖縄県県民栄誉賞表彰式」が県庁講堂で行われた。

表彰式は、関係者、県民など約500人が出席する中、盛大に行われ、仲井眞知事から興南高校野球部の我喜屋監督に表彰状、我如古主将に副賞の琉球ガラスが授与された。

県民栄誉賞の受賞は、平成11年の沖縄尚学高校野球部(選抜高等学校野球大会県勢初優勝)、平成20年の上与那原寛和選手(北京パラリンピック銀メダリスト)に続いて3例目。



表彰状等の授与



我如古主将のメダルを手にする仲井眞知事(8月25日)

8/18

中国主要都市トップセールス



海南航空 侯偉市場総監と面談する仲井眞知事

8月15日から8月21日にかけて、中国主要都市(香港・深圳・広州・上海・北京)の航空会社・旅行社等を訪問するトップセールスが実施された。

仲井眞知事は、8月18日の北京日程から参加し、航空会社に対しては新規路線開設要請、旅行社に対しては送客増や商品造成を要請、MICE

セミナーを開催した。

特に大きな成果としては、海南航空が北京～那覇路線の開設方針を表明したことで、旅行社から沖縄への非常に高い関心を寄せられ、今後、沖縄への中国人観光客の増加が期待される結果となった。

8/29

第46回 沖縄県身体障害者スポーツ大会



選手・関係者を激励する仲井眞知事

第46回沖縄県身体障害者スポーツ大会が沖縄県総合運動公園で開催された。各福祉地区や施設から選手約700人が参加し、陸上、卓球、水泳、フライングディスクが行われた。

開会式で仲井眞知事は「選手の皆さまが本大会に参加されることにより、障害者の自立と社会参加が一層促進されると思っている。このため、県としても強力に支援していきたい」とあいさつした。開会式終了後には、各団体のテントを回り、選手に対し「暑い中での競技ですので、お体に気を付けながらがんばってください」と声をかけて激励した。

- 2 県政フラッシュ
- 4 特集1 「美ら島沖縄総体2010」を終えて
- 6 特集2 2010 沖縄県芸術文化祭
- 8 特集3 この子たちに家庭の愛をください
- 10 比べてわかるみんなのシゴト白書 健康を支えるシゴト
- 12 県のうごき1 みんなで「防災」を考えよう!
- 13 県のうごき2 平成二十二年度沖縄都市緑化月間 ～花とみどり溢れる美ら島を～
- 14 情報ひろば お知らせ
- 16 つながる広がる 人・モノ・文化 地域物語 コザまち社中

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

*

沖縄県広報雑誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課
TEL.098-866-2020
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

沖縄の人口世帯の動き

平成22年8月1日現在





7月28日から8月20日まで24日間にわたって開催された「美ら島沖縄総体2010」は、全国から選手・監督約3万6千人、応援者は県内外から延べ約49万人が各競技会場へ足を運び成功のうちに幕を閉じました。

3位 12種目	
なぎなた団体試合	沖縄尚学高校
レスリング団体	浦添工業高校
レスリング個人84kg級	与那覇竜太(浦添工業1年)
陸上競技女子やり投げ	島袋優美(那覇西2年)
柔道女子48kg級	當間まみ(沖縄尚学2年)
柔道女子52kg級	玉木聖子(沖縄尚学3年)
柔道女子78kg級	赤嶺麻佑(沖縄尚学2年)
ウエイトリフティング62kg級クリーン&ジャーク	平良勇祐(南部工業2年)
ウエイトリフティング105kg超級トータル	大城優太(豊見城南3年)
ウエイトリフティング105kg超級クリーン&ジャーク	大城優太(豊見城南3年)
カヌー男子カナディアンシングル500m	大城海輝(沖縄水産2年)
カヌー男子カナディアンシングル200m	當銘孝仁(沖縄水産3年)

準優勝 12種目	
相撲団体	中部農林高校
レスリング個人96kg級	志喜屋正明(浦添工業2年)
なぎなた演技	小谷夏季、玉那覇梨奈(知念2年)
なぎなた個人試合	城間さやか(知念3年)
ウエイトリフティング53kg級トータル	山城聖也(糸満3年)
ウエイトリフティング53kg級クリーン&ジャーク	山城聖也(糸満3年)
ウエイトリフティング56kg級トータル	平仲浩也(南部工業2年)
ウエイトリフティング62kg級トータル	平良勇祐(南部工業2年)
ウエイトリフティング77kg級スナッチ	久米大輝(南部工業3年)
ウエイトリフティング85kg級スナッチ	古田順一(豊見城南3年)
カヌー男子カナディアンペア500m	當銘孝仁、大城海輝(沖縄水産2年)
カヌー男子カナディアンペア200m	當銘孝仁、大城海輝(沖縄水産2年)



突然のスコールが選手を迎えた総合開会式

県総合運動公園陸上競技場(沖縄市)で開催された総合開会式には、観覧者・出演者・選手団等約一万一千人が参加しました。開式通告直前にスコールに見舞われ、十五分ほど開始時刻が遅れましたが、都道府県の南から北の順に入場行進が行われ、開催県として最後に登場した沖縄県選手団は、ひととき大きな拍手を受けながら百三十三人が堂々と行進を行いました。

式典では、皇太子殿下をお迎えし、文部科学大臣はじめ県知事・全国高校連会長など多くの方からあいさつを頂きました。また公開演技では、県内の高校生が「美ら島POWER」をテーマとし、三部構成でマーチング「青空」「ダンス大地」、郷土芸能「太陽」を表現して、自然の大きさも凄さも若者の「Power」には及ばないということを表現し、沖縄県高校生の元気で躍動感のある姿を全国の選手団や観客に披露しました。

各県選手団の退場時には花道を作って見送り、その際ハイタッチが交わされるなど、感動的な総合開会式となりました。



みなさんの協力 支援に感謝

県内高等学校では、高校生一人一役活動生徒実行委員会を組織し、大会の気運を盛り上げるための「パンミカセ大会」や「二百日前残厩板点灯式」、また各地区においてもそれぞれ独自の取り組みを展開してきました。

大会期間中は多くの県内高校生が運営に関わり、一生懸命取り組んでくれました。全国規模の大きな大会運営を経験し、全国の選手と交流を深めたことは、生徒にとって生涯残る思い出となり、将来に大きな自信と力になるでしょう。

また、県内四十三の企業・団体が構成された「美ら島沖縄総体2010支援会」では、大会の広報活動や募金、来県者への歓迎活動などさまざまな場面で協力支援をいただきました。そのほかにも、多くの企業・団体から支援をいただき大会を盛り上げることができました。

「美ら島沖縄総体2010」に関わったすべての高校生、県民の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

優勝 11種目	
なぎなた団体試合	知念高校
ウエイトリフティング学校対抗	南部工業高校
なぎなた演技	城間さやか、米須陽香(知念3年)
ウエイトリフティング53kg級トータル	玉寄公博(南部工業3年) Jr日本新・日高新
ウエイトリフティング53kg級スナッチ	玉寄公博(南部工業3年) 大会新
ウエイトリフティング53kg級クリーン&ジャーク	玉寄公博(南部工業3年) Jr日本新・日高新
ウエイトリフティング56kg級スナッチ	平仲浩也(南部工業2年)
ウエイトリフティング77kg級トータル	久米大輝(南部工業3年)
ウエイトリフティング77kg級クリーン&ジャーク	久米大輝(南部工業3年)
空手道男子個人形	上村拓也(興南3年)
カヌー男子カナディアンシングル500m	當銘孝仁(沖縄水産3年)

県勢選手 各競技で活躍

各競技では、全国から集まった高校生トップアスリートが繰り広げる真剣で爽やかなプレーが見る者すべてに深い感動と思い出を残してくれました。県勢選手も、県民の皆さんから多くの声援を受けながら他県選手に勝るとも劣らずの力を発揮し、ベスト八以上の入賞種目数は例年以上の成績を収め、大会を大いに盛り上げました。

お問い合わせ 県教育庁全国高校総体推進課 TEL:098-866-2713 FAX:098-866-2721



沖縄国際アジア音楽祭 平成23年3月18日~20日開催!



沖縄国際アジア音楽祭 平成23年3月18日~20日開催!

開催日程

【本展】
県立博物館・美術館 平成22年10月16日(土)~24日(日)
※休館日:10月18日(月)
※入場無料

【写真選抜展】
・東村 山と水の生活博物館 平成22年10月27日(水)~31日(日)
・恩納村博物館 平成22年11月2日(火)~7日(日)
※入場無料

体験教室~芸術とふれあう~

本展開催期間中、以下の体験教室を開催します。
県立博物館・美術館1階 特設スペース

キッズカメラマン体験教室
随時受付 参加無料
◇10月17日(日)13:00~17:00
◇10月23日(土)13:00~17:00

書道教室
当日先着20人まで、表示している開始時間ごとに受付、参加無料。
芸術祭の審査員から直接指導が受けられます。
◇10月17日(日)15:30~17:00
◇10月23日(土)10:00~12:00、13:00~15:00、15:30~17:00
◇10月24日(日)10:00~12:00、13:00~15:00、15:30~17:00

写真教室【モデル撮影会】
当日先着30人まで13:00から受付 参加料1,000円
参加者各自カメラ持参のこと。
◇10月24日(日)13:00~15:00

作品紹介

書道部門 沖縄県知事賞
「寒山詩」 上門かおり



美術部門 沖縄県知事賞
「UGAN~never ending~」
仲里安広



写真部門 沖縄県知事賞
「見つめる中心点」 島元智

2010 沖縄県芸術文化祭 ~アートの杜で心呼吸~

沖縄県では、「平和で安らぎと活力のある文化の薫り高い県づくり」をめざし、県民の皆様が文化芸術活動に自ら参加できる環境づくりを進めています。
沖縄県芸術文化祭は、県民の多様な芸術活動を奨励し、広く県民に芸術鑑賞の機会を提供するため毎年開催しているもので、今年で39回を数えます。



公募展

公募展は、美術・写真・書道の三部門があります。
今年も数多くの作品応募があり、応募作品五百十九点(美術七十五点、写真二百七十五点、書道百六十九点)について各部門ごとに厳正な審査が行われ、入選作品三百二十七点(美術五十六点、写真百二十四点、書道百五十七点)の中から県知事賞、優秀賞、奨励賞などの入賞作品が選ばれています。
本展は、十月十六日(土)から県立博物館・美術館において開催し、開催期間中には、キッズカメラマン体験教室、書道教室、写真教室(モデル撮影会)などの体験教室も同時に開催されます。
また、十月二十七日(水)から東村「山と水の生活博物館」、十一月二日(火)から「恩納村博物館」において写真選抜展が開催されます。
ぜひ、多くの県民の皆さまに足をお運びいただき、芸術文化に触れる機会としていただきたいと思います。

お問い合わせ ●(財)沖縄県文化振興会 TEL:098-888-3888 FAX:098-888-3891
●県文化振興課 TEL:098-866-2768 FAX:098-866-2122



沖縄国際アジア音楽祭
平成23年3月18日~20日開催!

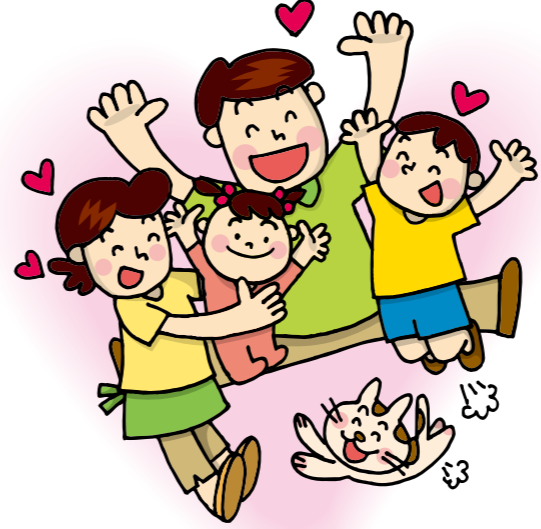


沖縄国際アジア音楽祭
平成23年3月18日~20日開催!

この子たちに 家庭の愛をください

里親になってみませんか？

十月は「里親を求める運動」月間です。里親制度とは、さまざまな事情により、家族と暮らすことができない子どもたちを里親の家庭へ迎え入れ、豊かな愛情と家庭的な雰囲気の中で育てていこうという制度です。県は、子どもたちの健やかな育ちのために協力していただける里親を募集しています。



里親とは

里親とは親の病気や経済的な問題など、さまざまな事情によって家族とともに暮らすことができない子どもを一定期間、自分の家庭に迎え入れ、豊かな愛情と家庭的な雰囲気の中で育てていく方をいいます。県には平成二十二年八月末現在、百十六世帯の里親が登録されており、そのうち七十一世帯の里親が県からの委託を受けて、子どもを育てています。

里親の種類

里親には、大きく分けて三つの種類があります。一般的な里親は「養育里親」といいますが、里子と養子縁組を結ぶことを前提とした「養子縁組前提里親」、三等親以内の親族となる「親族里親」という種類もあります。また、養育里親の中には虐待を受けた子どもなどを養育する「専門里親」という種類もあります。

児童相談所が支援します。

里親に登録すると、児童相談所が養育を希望する子どもを里親に紹介します。その後、里親と子どもの交流を図りながら相性確認を行い、適していると認められれば、里親に子どもの養育を委託します。委託を受けた里親には子どもの養育費として、里親手当のほか、生活費、教育費などの費用が県から支払われます。また、所得税法上の扶養控除の対象になります。里親は子どもの養育で問題や悩み事があった場合は、いつでも児童相談所に相談することができます。児童相談所では、里親のために専門の職員がアドバイスを行うなど支援体制を整えています。

健康的で明るい家庭が求められています。

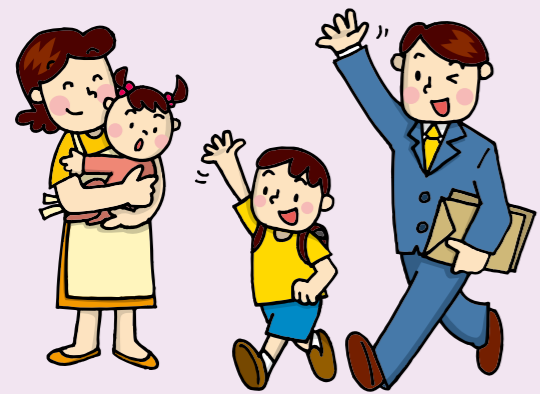
子どもの養育を委託するにあたって、その子どもが新しい地域になじみ、家庭的な生活を送れるようにすることがとても大切です。里親に望まれることは、子どもが大好きであることが大前提であり、健康的で明るい家庭であることが求められます。

「里親会」里親さんの交流の場

社団法人沖縄県里親会では、里親の資質の向上や、子どもの養育上の不安や悩みを軽減することを目的とした活動として、里親に対する研修や里親と子どもの交流会などを行っています。

里親体験記

里親：Aさん



「行ってきまーす」「行ってらっしゃい」子どもたちを学校に送り出し、忙しい一日が始まります。里親として4人の子どもたちを迎え、15年もの月日があっという間に過ぎて行きました。私たち夫婦も50代の大台に乗り、時に息切れしながら元気のいい子どもたちに鍛えられ、揉まれながら、日々泣いたり笑ったりの連続です。里子を迎えるとき、「神様が私たち夫婦に贈ってくださった」と信じて育ててきました。しかし、いつも葛藤しながら自分の愛の足りなさ、子育ての難しさに悩み、落ち込んだりします。そんな時、私たちを笑わせたり、励ましてくれたり、大声で笑う子どもたちの姿に力をもらう毎日です。私たちも親として、日々育てられている気がします。これからも、この子どもたちと一緒に成長していきたいと願っています。



里親になるには

- ① 申込窓口 里親を希望する方は、お近くの児童相談所に申し込みます。
- ② 調査 児童相談所の職員が家庭訪問、面接をして家庭状況や里親に関する希望条件について調査します。
- ③ 研修 養育里親および専門里親を希望する方は、基礎研修・認定前研修を受講します。
- ④ 審査 調査・研修が終わると、県社会福祉審議会(児童福祉専門分科会)が里親希望者の里親としての適格性について審査します(審議会は年2回開催)。
- ⑤ 登録 審議会の意見に基づき、知事が適当と認めた方が里親として登録されます。
- ⑥ 委託 児童相談所では、登録された里親家庭と連絡を取りながら、希望条件、生活環境、児童の適正などを考慮し、里親への委託を進めます。

お問い合わせ先

- 県中央児童相談所
☎ 098-886-2900
- 県コザ児童相談所
☎ 098-937-0859
- (社) 沖縄県里親会
☎ 098-882-5709

お問い合わせ ● 県青少年・児童家庭課 TEL:098-866-2174 FAX:098-868-2402

「働く」をみんなで考えよう!

「かりゆし58の働くことは愛である。」 みんなでグッジョブ運動周知広報番組

沖縄の若者世代を代表するバンド「かりゆし58」のボーカル前川真悟さんをメインキャストに、県内で働くグッジョブな人の取り組みや思いをとりあげる、働くことを応援する番組です。

◇琉球放送:毎月第3水曜日 午後7時~7時54分
◆問合せ先:県産業政策課雇用創出戦略スタッフ室
☎098-866-2324
(URL) <http://www.goodjob-okinawa.info/>

おきなわ技能フェスティバル 2010

おきなわ技能フェスティバルが今年も開催されます。同フェスティバルは、労働者の技能の向上と技能に対する社会一般の認識を深め、本県の経済産業、観光振興並びに技能尊重気運の醸成を図ることを目的として開催する「職人」による技能イベントです。

◇日時:10月17日(日)午前10時半~午後5時
◇会場:那覇地域職業訓練センター
(波之上ゴルフレンジ隣り)
◇技能展:技能士会等の活動紹介、作品展示、実演、即売、ものづくり体験コーナー
◇競技大会:第24回沖縄県調理技能競技大会
☆日本料理部門 ☆西洋料理部門
☆氷彫刻部門 ☆洋菓子部門
◆問合せ先:沖縄県職業能力開発協会
☎098-862-4278

「平成22年度 働き方を考える セミナー」のご案内

県では、仕事と生活のバランスの取れた多様な働き方を推進するため、セミナーを開催します。また当日は、ワーク・ライフ・バランス認証企業も紹介します。

◇日時:11月10日(水)午後1時30分~午後4時
◇会場:沖縄県立博物館・美術館
◇講師:安藤 哲也氏
(NPO法人ファザリングジャパン代表理事)
◇内容:「仕事・育児・人生を笑って過ごそう!」
◇定員:180人 どなたでも参加できます
入場無料
◆問合せ先:県雇用労政課
☎098-866-2366

一日の タイムスケジュール

7:30 出勤、インソール作製
9:00~ 診療開始
患者さんへのマッサージ、
インソールの予約患者への対応
18:30~19:30
病院内ミーティング(週1回)
インソール作製
20:00 退社

人に合ったインソールを作製し、試し歩きを重ねて少しずつ削りながら微調整を繰り返します。根気がいりますが、靴を変えただけで患者さんの腰の痛みが和らぐなど、すぐに反応がわかるのがうれしいです。いずれは講師ライセンスも取得し、インソールの大切さを県内に広めたいです。

仕事のツボ アドバイス

国家資格はありませんが、僕が取得した内閣府認証NPOの認定資格があると有利です。また、最初はあまり興味のないことでも、地道に続けていると自分を変えるきっかけやチャンスになります。まずは何でも挑戦してみよう!



一日の タイムスケジュール

8:30 出勤
~11:30 調理指導
(味付け、衛生面、
加熱のチェックなど)
豊見城市内小中学校
への栄養指導
11:30~12:00
検食
(味付け・異物混入のチェック)
~17:15 給食業務
(献立作成、食材発注、栄養
指導の打ち合わせなど)

増加する子どもの朝食欠食や偏食、肥満などの問題を改善するには、家庭や地域を巻き込んで継続的に働きかけることが大事です。
「給食おいしかった!嫌いなものが食べられた」という子どもたちの笑顔にはいつも癒されます。夢は健康長寿県沖縄と部活動の生徒たちを「栄養面」で支えるお手伝いをするつもりです。

仕事のツボ アドバイス

栄養職員より専門的な栄養指導能力が必要な栄養教諭。採用試験の受験資格は栄養教諭免許取得後、栄養職員として3年の経験が必要です。子どもの苦手食材を食べやすくするアイデア探しに、趣味のカフェ巡りを生かしています。



足

の専門家として
歩みだした三年前

介護の専門学校を卒業後、患者さんの反応がすぐわかる仕事があった。現在の職場である整形外科に就職。最初は患者さんのマッサージを行っていましたが、三年前に院長の勧めで受講した講習で、合わない靴が原因で腰やひざの痛み、身体

フットケア トレーナー



ここにこ整形外科
フットケアトレーナー
なおき
宇久直毅さん(勤続6年目・28歳)

ゆがみが起こることを知り、フットケアトレーナーの勉強を開始しました。

患

者さんの反応が
大きなやりがい

現在は、フットケアトレーナーのAライセンスを取得し、身体に痛みを持つ患者さんの足に合った靴やインソール(中敷)を提案。足の計測からその

栄養教諭



豊見城市学校給食センター
栄養教諭
大城綾乃さん(勤続6年目・32歳)

子

どもと料理が
好きな人に最適な仕事

最初は子どもが好きで保育士をめざしていましたが、母の友人から「学校栄養職員なら子どもにも食にも関わられる」と聞き、料理も好きだった私は進路を変更。高校卒業後は栄養士の資格が取れる長崎の大学へ進学しました。その後、離島の臨時職員や民

家

庭や地域を巻き込んだ
「食育」を!

学校給食管理と食に関する指導が主な仕事で、学校で子どもや保護者に栄養指導を行うこともあります。



健康を支えるシゴト

フットケアトレーナーと 栄養教諭

今回はみんなの健康を支える二人。食育のエキスパートと足の専門家として、やりがいを感じながら働いています!

その他の 「健康のシゴト」

- ・製薬会社
- ・保健師
- ・健康運動指導士

みんなの健康のシゴト

仕事や職場を決めた理由、やりがいやターニングポイントなど、同じジャンルで職種が違う二人の先輩が仕事の本音を語ります。みんな迷って悩んで今がある!就活世代に役立つヒントがいっぱいです。

みんなで「防災」を考えよう！

災害は、いつどこで起こるかわかりません。平成七年一月十七日、震度七の阪神・淡路大震災が発生し、地震による火災や建物倒壊などで多数の死傷者を出しました。

大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力でくい止めることはできません。しかし、災害による被害は、私たちの日頃の努力によって減らすことが可能です。

ご近所の助け合いが大切

阪神・淡路大震災で、家の下敷きになった人の多くを助け出したのは、家族や近所の人たちでした。大災害が発生した時には、県や市町村、消防、警察などの防災関係機関の対応が追いつかない場合が予想されます。

いつどんな時に、助ける側、助けられる側になるか分かりません。ふだんから近所づきあいを大切にすることが地域防災力の向上につながります。

地域の防災訓練に参加しよう！

近年は、防災訓練も工夫されていて、いざという時に訓練したことが本場に役に立つよう、参加型の訓練が増加しています。町内会や自治会が中心となって開催する防災行事に積極的に参加して、避難や救出・救護などを体験してみましょう。

県では、九月三日(金)に北谷町で大規模災害発生を想定した総合防災訓練を実施しました。この訓練では、関係機関の連携や対応状況を確認するとともに、地元の自治会も参加した救出・救助訓練などを行い、県民の防災意識の高揚を図っています。



地域の協力体制

自治体や自治会・町内会、学校、企業、ボランティア団体など、地域のさまざまな組織、団体が協力しあう体制を作り、維持することで、その地域の防災力は向上します。日頃からこれらの団体と積極的にコミュニケーションをとり、いざというときに協力しあえる体制を作りましょう。

自力で避難が出来ない人がいないか、みんなでも声をかけ合っていますか！

お年寄り、障害のある方、外国人、赤ちゃんや妊婦など、避難をするのに手助けが必要な方、災害時要援護者があります。自治会や町内会などを通して、災害時要援護者がどこに住んでいるかなどを把握するよう心がけ、災害が発生した時には、みんなでも声をかけあい、迅速に手助けできるようにしましょう。

防災グッズ準備リスト

地震などの災害に備えて次の防災グッズを準備しましょう。

- ①貴重品(通帳・印鑑・現金)
- ②医薬品(消毒液・解熱剤等)
- ③懐中電灯・ライター
- ④水(ペットボトル)
- ⑤非常食(即席麺・缶詰等)
- ⑥口ウソク・ナイフ・缶切り
- ⑦衣類・手袋・毛布
- ⑧FMラジオ・電池
- ⑨ヘルメット・防災ずきん



平成二十二年度沖縄都市緑化月間 〜花とみどり溢れる美ら島を〜

身の回りにあるみどりは、生活に潤いとやすらぎを与え、町並みに落ち着きと清潔感をもたらしてくれます。県は、関係団体の協力の下、さまざまな都市緑化活動に取り組んでいます。

沖縄都市緑化月間

毎年十月は都市緑化月間です。全国各地で都市緑化推進を図るさまざまな取り組みが行われます。沖縄県では、「花・みどり結んでいこう 未来へ」とをテーマに、県民が参加できる多彩なイベントや活動を関係団体の協力の下企画し、県民一人ひとりの都市緑化に対する意識の高揚を図ります。

【都市緑化コンクール】

県は、みどり豊かなまちづくりをめざして、すぐれた緑化事例を公募し、都市緑化に貢献した個人や団体を表彰しています。表彰された事例は、パネル展などで県民に紹介されます。民間部門：住宅、店舗など
公共部門：学校、公園、道路など

【亜熱帯緑化事例発表会】

沖縄県では、亜熱帯性気候特有の多種多様な植物が緑化材料として利用されています。これらを用いた企業や個人の緑化技術や取り組み、成果などを発表する場を設け、県民に広く公表することで、都市緑化の普及・啓発を図ります。



平成二十一年度都市緑化コンクール入賞作品
(右)民間部門・仲村邸 (右下)民間部門・ティダカフェ
(左)民間部門・山内邸 (左下)公共部門・壺屋小学校

【琉球みどりの文化賞】

沖縄県における花とみどりを通じた地域の活性化や振興、花とみどりに溢れるまちづくりに役立つ意見や提案を募集。金賞受賞作品は琉球新報紙面に掲載します。
※掲載日：十月十四日～十六日

【都市公園等愛護活動】

都市公園をより身近に親しんでもらうため、公園まつりや美化活動、有料施設の無料開放などを実施します。美化活動に参加された方には、苗木の無料配布の特典があります。ぜひご参加ください。



美化活動のようす

公園まつり

疑似昆虫づくりや昆虫展、金魚すくいなど大人から子どもまで楽しめる企画が盛りだくさんです。
浦添大公園
…十月二日(土)・三日(日)
名護中央公園
…十月二十三日(土)・二十四日(日)
バナナ公園(石垣市)
…十月三十日(土)・三十一日(日)

生命財産を守る 住宅用火災警報器を設置しよう

皆さんは、火事は減多に起こらない、自分とは関係ないものと思っていないですか。

沖縄県では、一日あたり二、三件の火災が発生しており、全国的に見ると火災発生率は二十九番目で、決して少ないわけではありません。

平成十八年度消防庁調査では、住宅用火災警報器を設置している住宅は、未設置の場合と比較して火災死者数が三分の一まで減少したという結果がでています。また、住宅用火災警報器により火災延焼拡大を防いだ事例も少なくありません。来年六月からの義務づけ適用開始日を待つことなく、早めに設置して、安心安全な家庭環境を作りましょう。

一定規模以上の共同住宅用など設置免除になる住宅があります。住宅用火災警報器についてのお問い合わせは最寄りの消防本部等におたずねください。



有料施設の無料開放

十月十一日(月)
県営公園(沖縄県総合運動公園、奥武山公園、バナナ公園)
十月十七日(日)・二十四日(日)
海洋博公園(熱帯ドリームセンター、海洋文化館)

沖縄都市緑化祭

県民のみどりに対する認識を深め、みどり豊かな郷土づくりを推進するため、沖縄都市緑化祭を開催しています。

日時：十月十五日(金)午後一時半
場所：浦添市でだこホール
内容：記念植樹、事例発表会、功労者表彰、アトラクションランの鉢植えが当たる抽選会など



昨年度の都市緑化祭のようす

みどり豊かなまちづくりを進めるには、県民一人ひとりの緑化活動に対する理解と協力が不可欠です。都市緑化月間の行事に積極的に参加し、花とみどり溢れる美ら島をめざして、緑化活動を推進していきましょう。



2010年10月

情報ひろば

10月 OCTOBER

日	月	火	水	木	金	土
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月 NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

イベント

沖縄の産業まつり

- 日時 10月22日(金)～24日(日)
- 場所 奥武山公園・県立武道館
- テーマ 「美ら島の元気の源 県産品」
- 内容 県産品展示即売会、沖縄県推奨優良県産品展、ありんくりん市など
- 問合せ 県商工振興課
☎098-866-2337

男女共同参画フォーラム

- 日時 10月23日(土)午後1時半～
- 場所 沖縄県男女共同参画センター(てらるる)
- 内容 働く意欲のある女性が、自らの働きたい分野でその意欲や能力を十分に発揮し、充実した生活を送るためのヒントや手法、経験を語り合います。
- 問合せ 県平和・男女共同参画課
☎098-866-2500

健康おきなわ21南部大会

- 日時 10月24日(日)午後1時半～
- 場所 南風原町総合保健福祉防災センター(ちむぐくる館)
- 内容 健康優良事業所の表彰、講演、

金融・経済講演会

- 日時 10月27日(水)午後2時～
- 場所 浦添市でこホール
- テーマ 楽しく学べる！オラの日米おもしろお金講座
- 講師 ダニエル・カール氏
- 定員 申込先着200名(入場無料)
- 問合せ 沖縄県金融広報委員会
☎098-866-2187

募集

指定管理者募集

- 【石川青少年の家・玉城青少年の家】
指定管理期間
平成23年4月～平成26年3月
申請受付期間
9月22日(水)～10月12日(火)
- 【県立博物館・美術館】
指定管理期間
平成23年4月～平成28年3月
申請受付期間
9月27日(月)～10月14日(木)

技術講習(調剤事務)

- 対象 概ね40歳までのパソコン操作が可能な就職を希望する女性
- 期間 11月1日～19日(月・水・金) 午前9時～午後3時
- 場所 石川地域活性化センター 舞天館
- 申込み 10月20日・21日 来所申込み
- 選考 10月26日(火) 筆記試験・面接
- 定員 20人
- 受講料 無料(教材費等自己負担あり)
- 問合せ 県労政・女性就業センター
☎098-866-1788

第三期組踊研修生募集

- 募集締切 10月29日(金)
- 募集分野 立方・歌三線・太鼓
- 募集人員 若干名
- 選考日 12月4日(土)・5日(日)
- 問合せ (財)国立劇場おきなわ運営財団
☎098-871-3318

県立農業大学校学生募集

- 専攻 野菜・花き・果樹・肉用牛コース
- 定員 本科(2年)：30人
短期養成科(1年)：10人
- 受験資格 将来就農を希望する概ね60歳までの方で、高卒以上の学力を有する者または平成23年3月に高校を卒業見込みの者
- 願書受付 (本科)
推薦：10月29日(金)まで
一般：11月1日(月)～12月24日(金)

屋外ステージ出演者募集

- 沖縄国際アジア音楽祭屋外ステージ出演者を募集します。
- 出演日 3月19日(土)もしくは3月20日(日)
- 申込 公式HPもしくは郵送にて申込書・デモテープ・メンバー写真を送付
- 募集締切 11月20日(土)
- 備考 出演登録料5千円が必要です。
- 問合せ 沖縄国際アジア音楽祭実行委員会事務局
☎098-866-2005

お知らせ

合同就職説明会・面接会

- 日時/場所 10月1日(金)午後1時半～5時
- ／沖縄産業支援センター
- 10月9日(土)午後1時半～5時
- ／沖縄コンベンションセンター
- ※医療・福祉・介護・保育業界に特化した就職説明会・面接会です。
- 10月22日(金)午後1時半～5時
- ／嘉手納町中央公民館
- 備考 参加費無料。入退場自由。
- 問合せ マッチポイント(事務局)
☎098-866-12773

JAS法食品表示講習会

- 日時/場所 10月12日(火)午後1時～4時半
- ／県庁4階講堂
- 10月13日(水)午後1時～4時半
- ／沖縄市農研センター
- 10月14日(木)午前9時半～午後0時半
- ／北部合同庁舎
- 10月28日(木)午前9時半～午後0時半

各施設行事予定表

県立博物館・美術館

☆休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
☎098-941-8200

- ◆バックヤードツアー
開催日：10月2日(土)
美術館：午前11時～正午
博物館：午後2時～3時
定員：先着各12人(受付午前9時～)
参加費：無料

- ◆移動展 in 石垣島
期間：10月29日(金)～31日(日)
場所：石垣市民会館
入場料：無料

博物館

- ◆特別展「海のクロスロード八重山」
期間：9月24日(金)～11月23日(火)
入場料：一般800円、高校生・大学生500円、小・中学生300円

- ◆博物館文化講座
「海のクロスロード八重山シンポジウム」
日時：10月16日(土)午後2時～
講師：前津栄信氏、三木健氏、大城學氏、里井洋一氏
定員：200人(当日先着)
参加料：無料

美術館

- ◆美術館コレクション展
ギャラリー1 絵画：組み合わせから生まれるイメージ
ギャラリー2 絵画・他：大和コレクション展
ギャラリー3 絵画：沖縄の色彩
期間：平成23年1月23日(日)まで
入場料：大人300円、高校生・大学生200円、小・中学生100円
※70歳以上と県内小中学生は無料

土地月間

10月は土地月間です。県では「笑顔咲く未来の種をその土地に」をテーマに、土地に関する無料相談会や講演会を実施します。

- 【土地・不動産に関する無料相談会】
日時 10月4日(月)午前10時～午後4時
- 場所 県庁1階県民ホール
- 問合せ 沖縄県不動産鑑定士協会
☎098-867-6275
- 【講演会】
日時 10月8日(金)午後1時～5時
- 場所 県庁4階講堂
- 講師 池田孝之氏(琉球大学教授)

個別労働関係紛争あつせん

10月は、個別労働関係紛争処理制度の周知月間です。県労働委員会では労働者と使用者の間で起きた労働条件などに関する紛争について中立・公平な立場から双方の歩み寄りを促す「個別労働関係紛争のあつせん」を行っています。手続は簡易で無料です。また、当事者のプライバシーや秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

一日合同行政相談所

沖縄行政評価事務所では、国や県市町村など関係機関の協力を得て「一日合同行政相談所」を開設し、県民皆

新里築治(県土木建築部統括監) 参加費無料(要事前申込み) 問合せ 沖縄県不動産鑑定士協会 ☎098-867-6275

個別労働関係紛争あつせん

10月は、個別労働関係紛争処理制度の周知月間です。県労働委員会では労働者と使用者の間で起きた労働条件などに関する紛争について中立・公平な立場から双方の歩み寄りを促す「個別労働関係紛争のあつせん」を行っています。手続は簡易で無料です。また、当事者のプライバシーや秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

一日合同行政相談所

沖縄行政評価事務所では、国や県市町村など関係機関の協力を得て「一日合同行政相談所」を開設し、県民皆

県政出前講座

- 講座のテーマ 13分野68テーマ
- 対象 概ね20人以上の集会(営利・宗教、政治活動を目的とするもの、苦情、陳情を目的とするものは除く)
- 実施日時 (年末年始・祝日除く)
平日 午前10時～午後8時
土日 午前10時～午後5時
- 問合せ 県広報課
☎098-866-2020

皆さまの行政に対する苦情や要望にお答えします。

- 日時/場所 10月29日(金)午前10時～午後4時
- ／サンエー那覇メインプレイス
- 11月10日(水)午前10時～午後4時
- ／糸満市役所
- 11月12日(金)午前10時～午後4時
- ／宜野湾市中央公民館
- 問合せ 沖縄行政評価事務所
☎098-867-1100

県広報課からのお知らせ

ラジオ県民室

お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。
放送時間/毎週月曜日～金曜日
ラジオ 沖縄 (864kHz) 11:50～11:55
RBCラジオ (738kHz) 11:55～12:00
F M 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

ご意見・ご提言 募集 県政に対するご意見・ご提言をEメール、FAX、手紙などで募集しています。
あて先 県民ご意見箱、知事へのたより
※記入様式等は、ホームページをご覧ください。



10月 放送予定

- 2日・3日 里親を求める運動月間
- 9日・10日 沖縄都市緑化月間のイベント開催について
- 16日・17日 平成22年度沖縄県芸術祭
- 23日・24日 第5回世界のウチナーンチュ大会について
- 30日・31日 県立埋蔵文化財センター10周年特別展

テレビ放送時間 RBC 6:15 QAB 25:55 OTV 6:45

詳しくは沖縄県ホームページへ <http://www.pref.okinawa.jp/> トップページ▶広報・広聴について▶広報誌、テレビ番組等

県広報課 ☎900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 kouhou@pref.okinawa.lg.jp



沖縄国際アジア音楽祭
平成23年3月18日～20日開催!



沖縄国際アジア音楽祭
平成23年3月18日～20日開催!



コザまち社中



若い世代、学生の参加も募集中!

グリーヴィーなまちづくりをしたいね!

行政と地域の温度差をなくしたい!

コザはパワフルな人がいっぱい!

左から、福本康治さん、豊田益市さん、照屋幹夫さん、由利充翠さん



「胡屋地区リノベーション事業」現在(左)と完成イメージ図(右)

来年も開催される「musix」沖縄国際アジア音楽祭(2010年の様子)



人・モノ・文化 地域物語

つながる広がる

民間と行政をつなぐ「接着剤」として
多くの人を巻き込んでコザを元気に!

コザまち社中(沖縄市)



新たなマーケット作りをめざす「知花花織」の新品

行政出身者だからわかる NPOの必要性

「伝統芸能のエイサーや民謡、ロックなどが盛んな「音楽・芸能のまち」として知られる沖縄市。一方で中心市街地の衰退という課題も抱えています。」

「行政だけで地域の課題に向き合うのは限界がある。民間と行政をつなぎ、柔軟且つスピーディーにまちづくりを手伝いたい」と語る照屋幹夫さん(まちづくりNPOコザまち社中理事長)。沖縄市職員時代、予算や職員数が限られる行政業務の受け皿となるアウトソーシングの必要性を痛感。営利目的ではなく、非営利・中立の受け皿が重要だと考え、平成二十一年にNPO法人を設立。行政と地域をつなぎ地元伝統工芸や音楽産業の人材育成の支援、空き店舗を活用した商店街の活性化などを中心に活動しています。

世代間の連携、 コザの音楽で人材育成

副理事長の豊田益市さんはミュージックバーのオーナー。経営者の立場から「活気を失う商店街を」どうにかしなければ」と商店街主体のイベントを開催してきました。

ちづくりに専門的に携わり、個性派揃いのメンバーをまとめています。
まちに新しい生命を
吹き込みたい!

コザまち社中は、沖縄県初の内閣総理大臣認定となる「沖縄市中心市街地活性化基本計画」の協議会メンバーとして、市民・事業者・商工会議所などと官民一体で活性化に取り組んでいます。基本計画の柱である「胡屋地区リノベーション事業」では、シャッターの閉まった古い店舗を改修し、チャレンジショップやものづくり工房として提供。店舗づくりや商店主の育成を支援し、地区全体の魅力を創出する予定。「成功すれば他市町村でも活用できるモデルケースになる」と照屋さんをはじめNPOメンバーも期待を寄せます。

「若者、地元の人以外をいかに巻き込むか」とまちづくりのポイントを語る豊田さん。「現場に根ざし、成功するまでやり続けることが大事」と由利さん。「行政の意識を変えて、もっと住みよいまちにしたい」と照屋さん。個性はいろいろでも想いはひとつにつながっていました。

お問い合わせ
まちづくりNPOコザまち社中
電話:098-980-0905

「今まですべて個々で活動していたので効果が弱く、コザの魅力を十分にアピールできなかった。情報を一元化して発信することで、商店街がつながりはじめ、地域のポテンシャルが見えてきた」と活動の手ごたえを実感。

また、若手ミュージシャンの育成にも人一倍熱心です。平成十八年には「音楽の本場を見せたい」と、若手を連れてアメリカ・ニューヨークを視察。現在も模範仲間らと資金造成を続け、今年も視察ツアーを計画中です。

専門の視点を生かした まちづくり

理事の福本康治さんは広告代理店勤務の経験を生かし、沖縄市の伝統工芸「知花花織」のブランディングやマーケティングを活用した商品開発、人材育成を担当。

「魅力的なデザインや付加価値のある商品を開発し、新たなマーケットを作りたい」。その取り組みとして、知花花織の新しいデザインを公募し、カジュアルな織りを施したスニーカーやベルトの試作品を発表。

「コザまち社中のメンバーは人材も主張もバラエティに富んでいておもしろい!」と笑うのは、事務局で広報や企画を担当する由利充翠さん。唯一の県外出身者で大学時代から

編集後記

最近気付いた携帯電話の万歩計機能。専用アプリを使うと、消費カロリーはもちろん通算歩数をエコ活動に換算してくれます。現在、通算90万歩達成し、82.8kgのCO2削減、ガソリン36ℓ削減に貢献。毎日てくてく歩いてエコ活動。美容健康にもおすすめです。(momo)

よりよい広報誌づくりのため、県広報課のホームページにて、アンケートを実施しています。本誌の内容や配布場所などについてのご意見・ご感想をお待ちしています。御協力のほどよろしく申し上げます。(トコトコアルキ)

沖縄県広報誌
平成22年10月1日発行第34巻10号通巻421号

美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL.098-866-2020

- 表紙 写真・島袋常貴
- 表紙 撮影協力・与那原町立あかぎ児童館こどもエコクラブ

アンケート

「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。

パソコンはこちら

<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>



沖縄国際アジア音楽祭
平成23年3月18日~20日開催!



沖縄国際アジア音楽祭
平成23年3月18日~20日開催!